



IVReD

北海道大学ワクチン研究開発拠点

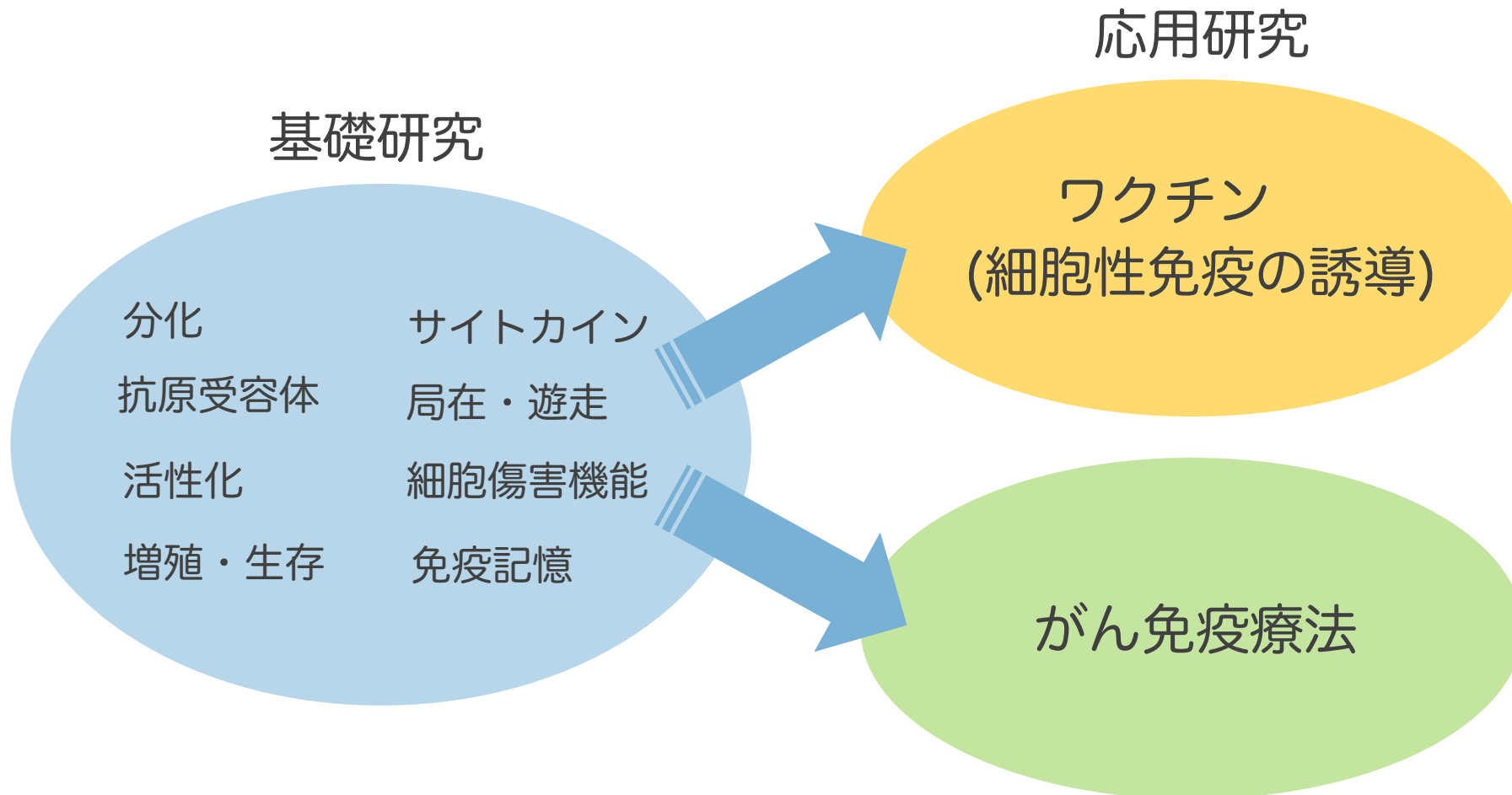
CTL誘導性ワクチンの有効性と安全性を 両立させる低分子薬の開発

北海道大学
ワクチン研究開発拠点
臨床開発部門

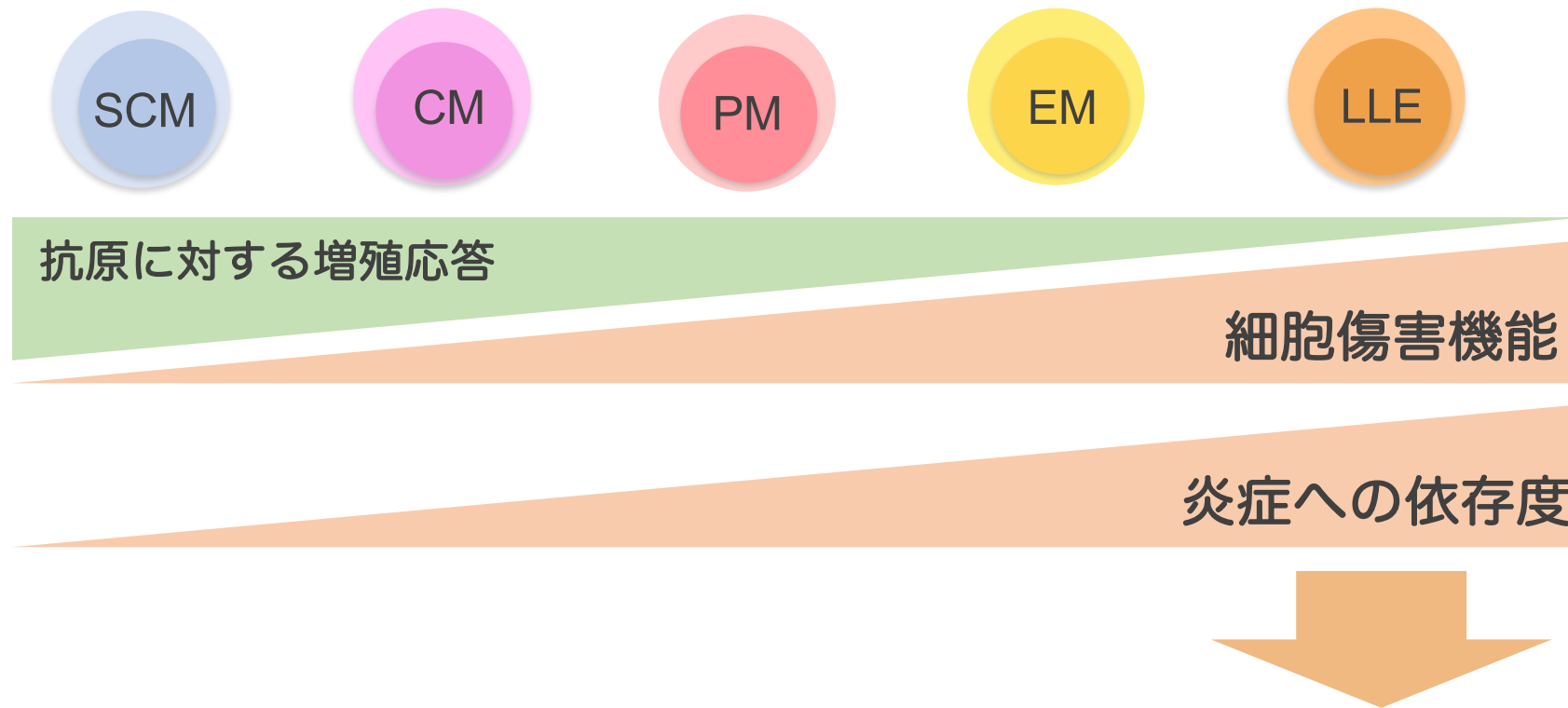
高田 健介

CD8T細胞研究の基礎と応用

CD8T細胞 = 感染細胞・腫瘍細胞排除の実行部隊 (抗原特異的な細胞傷害活性)



記憶CD8T細胞の機能的多様性と炎症依存性



強力・迅速な細胞傷害機能をもつ記憶T細胞の分化は、
プライミング環境中の強い炎症に依存する

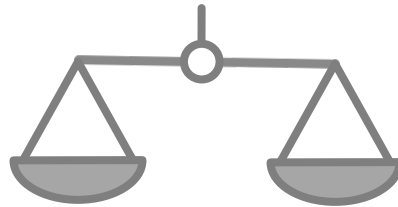
CTL誘導性ワクチンの開発における重要課題： 有効性と安全性のトレードオフをいかに解決するか

CTL(細胞傷害性T細胞)誘導性ワクチン



弱い炎症が望ましい

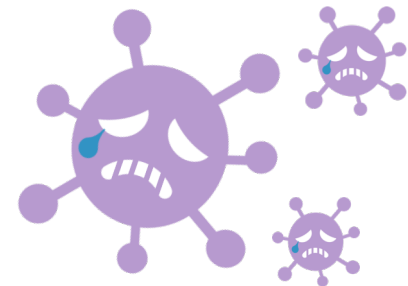
高い安全性



トレードオフ

強い炎症に依存

強力な細胞性免疫



一挙両得は困難！

CTL誘導性ワクチン

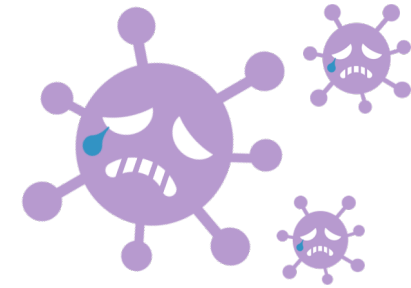
弱い炎症が望ましい

高い安全性



強い炎症に依存

強力な細胞性免疫



トレードオフ



IL-1 β
IL-6

Killer
memory



ワクチン接種に合わせて低分子薬Xを服用することで、一挙両得
(防御効果と安全性を両立する新たなアプローチ)